学校番号	3025

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「精選　論理国語」　（三省堂）						
副教材等	プログレス現代文　総演習　標準編　（いいずな書店） イラストとネットワーキングで覚える　現代文単語　改訂版　（いいずな書店） 意味から習得　音訓別重要頻出漢字リアルマスター3300　（尚文出版） 大学入試　最新国語頻出問題　（文英堂）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・作品を通して豊かな感性と読解力を身につけましょう。でも、読むだけでは読解力は身につきません。どう考えれば自分は納得できるか、自分が納得できる読みを築くことが読解力の源泉です。頭を使い、心を動かして、読む力と読む面白さを身につける経験をこころがけましょう。
・ＳＮＳの普及により、文章力だけではなく語彙力も低下しているのが現代の状況です。語彙力はそのまま国語力に直結します。漢字は書き取りだけでなく、意味を押さえましょう。様々な文章に触れ、わからない語句があれば調べ、語彙力向上のための地道な努力をしましょう。
・知識はいろいろな分野が関わり合って初めて力となります。総合力を身につけるために、国語だけでなく、あらゆる教科や日常の出来事に好奇心をもって接してください。
・国語力は日々の継続と積み重ねが大事です。小テストの勉強や宿題も日々こなしていきましょう。
・常に積極的に授業に参加し、主体的に学ぼうとする姿勢を常に持ち続けて、楽しく言葉を学んでいきましょう。

2　学習の到達目標

・実社会に必要な国語の知識や技能の定着をはかる。
・的確に文章の構成や内容を理解する。
・理解した内容を実生活の具体的なことへと還元する。
・言語・文化に対する関心を深め、言葉を尊重して、自己に向き合う態度を養成する。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	情報の「メタ化」を理解し、思考を整理する方法を考える ［教材］ 外山滋比古 情報の「メタ」化	a：文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c：進んで文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、論理の展開を的確に捉えて要旨を把握し、文章の内容について説明したり話し合ったりしようとしている。	小テスト等 定期考査	定期考査 ノート	ノート 振り返りシート
	「情報の商品化」という資本主義の現象を理解する。 ［教材］ 岩井克人 マルジャーナの知恵	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：進んで論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、学習課題に沿って、複数の文章や資料を基に自分の考えを広げ、論述したり討論したりしようとしている。	小テスト等 定期考査	定期考査 ノート	ノート 振り返りシート
	未来世代への責任という観点から環境問題を考える。 ［教材］ 加藤尚武 世代間倫理としての環境倫理学	a：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えている。 c：進んで文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、文章の内容や構成を的確に捉え、調べた成果を発表しようとしている。	小テスト等 定期考査	定期考査 ノート	ノート 振り返りシート
	関心をもった事柄について様々な資料を調べ、その成果を発表したり報告書や短い論文などにまとめたりする活動。 ［教材］ 学びを広げる 環境問題について考える	a：主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 b[読]：情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえている。 c：進んで情報と情報との関係について理解を深め、学習課題に沿って、文章の内容を多様な論点や異なる価値観と結び付け、調べた成果を発表しようとしている。	グループワーク	グループワーク 発表 ワークシート	グループワーク ワークシート 振り返りシート
2	言葉とアイデンティティの関係について考える。 ［教材］ 中村桃子 言葉がつくる女と男	a：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[読]：関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。 c：進んで言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする言葉の働きを理解し、学習課題に沿って、関連する文章の書き手の立場や目的を考えながら内容の解釈を深め、比較して論じようとしている。	小テスト等 定期考査	定期考査 ノート	ノート 振り返りシート

	「痛み」に着目して医療や科学の限界について考える。 ［教材］ 柳澤桂子 病と科学	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[書]：情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえている。 c：進んで論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、学習の見通しをもって、情報の妥当性や信頼性を吟味しながら主張を支える適切な根拠をそろえ、調べたことを整理して論述しようとしている。	小テスト等 定期考査	定期考査 ノート	ノート 振り返りシート
	ミロのヴィーナスの「魅力」について考える。 ［教材］ 清岡卓行 ミロのヴィーナス	a：主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 b[書]：多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にしている c：進んで主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深め、学習の見通しをもって、多面的・多角的な視点から自分の考えを見直し、考察した内容をまとめようとしている。	小テスト等 定期考査	定期考査 ノート	ノート 振り返りシート
	設定した題材について、分析した内容を報告文などにまとめたり、仮説を立てて考察した内容を意見文などにまとめたりする活動。 ［教材］ 学びを広げる 美術作品を紹介しよう	a：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[書]：立場の異なる読み手を説得するために、批判的に読まれることを想定して、効果的な文章の構成や論理の展開を工夫している。 c：進んで文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、効果的な文章の構成や論理の展開を工夫し、分析した内容や考察した内容を紹介文にまとめようとしている。	グループワーク	グループワーク 発表 ワークシート	グループワーク ワークシート 振り返りシート
3	AIとの対比から「人間」についての理解を深める。 ［教材］ 堀内進之介 AI時代の「人間」	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えている。 c：進んで論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、学習課題に沿って、資料との関係を把握して内容や構成を的確に捉え、自分の考えを論述しようとしている。	小テスト等 定期考査	定期考査 ノート	ノート 振り返りシート
	「市民社会」における権利と義務について考える。 ［教材］ 丸山真男 「である」ことと「する」こと	a：主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 b[読]：人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c：進んで主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深め、学習課題に沿って、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付け、新たな観点から自分の考えを論述しようとしている。	小テスト等 定期考査	定期考査 ノート	ノート 振り返りシート

	社会的な話題について書かれた論説文やその関連資料を読み、それらの内容を基に、自分の考えを論述したり討論したりする活動。 ［教材］ 学びを広げる 「市民社会」について考える	a:主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 b[読]:人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c:進んで主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深め、学習課題に沿って、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付け、新たな観点から自分の考えを論述しようとしている。	グループワーク	グループワーク 発表 ワークシート	グループワーク ワークシート 振り返りシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２０　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　２０　）時間